

高校生
100人と考える

地球のミライ

future of the earth



大学は待ってくれるけど、
気候変動は待ってくれない！
同世代の若者にメッセージを届ける
ために、慶應義塾大学を休学して
全国の学校で講演活動中。
環境活動家 露木志奈さんと
地球のミライを考える1日。



© @shiina.co

4 / 1 2023
sat

11:00 - 15:00 (開場 10:30)

参加無料

@ ON HATSUSIO
(初潮旅館)

主催：有限会社 がんこ本舗 共催：イドベタ I do better

露木志奈 (環境活動家、化粧品開発者)

<https://shiina.co>

日本の環境活動家、化粧品開発者。神奈川県出身で園児・児童の時に自然に囲まれて育ち、インドネシアの「グリーンスクール」を日本人女性で初めて卒業。肌と環境に優しい化粧品の開発と販売を行う。日本に帰国して慶應義塾大学に進学するも休学し、2020年から日本全国の学生(小中高大生)に気候変動を抑えるための講演活動を実施している。2023年1月時点で200校3万人に講演を実施。



きむちん (がんこ本舗 代表取締役兼研究員)

www.gankohompo.com

環境活動家から商品開発へ。クライマーとして(ヒマラヤにて日本人初登頂2回公式記録あり)常に自然と密接な生活を続けるうち、山から川へ、海へ...と流れていく「水」が汚染されている現実を目の当たりにし、18歳から環境運動をスタート。「排水パイプは小さな海。我が家の排水がきれいになれば、海も変わる」という願いのもと、洗濯用洗剤「海へ...」の研究、販売を開始。



イドベタ I do better

© @idobeta2022

イドベタのテーマは「I do betterからWe do betterへ」。井戸端会議のように集い地球環境のことを自分ごととして考えるプラットフォームです。現在手がけている Gyomo シリーズは、「廃棄漁網や漁具」を集めて資源として再利用をすることで、海洋プラスチック問題を共有し、豊かな海を取り戻すことができるのか、どのようにディレクションしたらいいのかを、環境ディレクターと共に考えることを目的にしたプロジェクトです。



地球に
何が起きて
いるの？

気候変動の影響を 最も多く受けるのは 高校生など 若い世代の人たち

1分間につき東京ドーム 約2.4個分の森が消失

身近なお菓子やシャンプーなどに使われるパーム油の採取が熱帯雨林を壊しています。オランウータンの生息地は、もともとの面積の約80%が失われたと報告されています。

海水の消失で白クマは 2100年までに絶滅の恐れ

全世界の二酸化炭素排出量は1990年以来、50%近く増加。気温上昇を約1.5°Cに抑えるためには、2030年までに世界全体のCO2排出量を約45%削減(2010年比)することが必要といわれています。



高校生100人と考える 地球のミライ

- 日時 | 令和5年4月1日(土)
11:00 — 15:00 (開場10:30)
- 定員 | 100名(高校生優先、中学生・大学生もご参加いただけます)
- 参加費 | 無料 ※要予約

午前の部 11:00 — 12:00

講演: 露木志奈さん・きむちん
イドベタトーク

午後の部 12:40 — 15:00

ディスカッション・フィールドワーク・交流会

●昼食

ご持参または予約申込み時に、お弁当をご注文ください。

※LIGHTS vegan teamのヴィーガン弁当、麻陽のベジタコライスなどからお選びいただけます。

●予約申込み (フォームよりお申込みください)

<https://x.gd/gVpt8>

●会場

ON HATSUSIO (初潮旅館)

1階: はつしお海舞台

福岡県糸島市二丈鹿家1735-18

JR筑肥線鹿家駅より徒歩7分

<https://onhatsusio.com>

●お問い合わせ

がんこ本舗

© Instagram DM: @gankohompo.official

✉ メール: morishita@gankohompo.com (担当: 森下)



写真はイメージです



予約申込み
フォーム



Google マップ

